

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費 (円)		7,700	52,000	2,385,000				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金			1,452,000				
	一般財源	7,700	52,000	933,000				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	移住実績者数	毎年3組(5名)の定住	人	目標	—	3(5)	3(5)
					実績	—	2(3)	5(9)
				目標達成率 (%)	—	66%	188%	
	②	移住相談件数	相談窓口設置による相談体制の確立のため件数把握	件	目標	—	30	30
					実績	—	30	50
				目標達成率 (%)	—	100%	166%	

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		<div style="text-align: center;"> 必需 (+) 私益 (-) 公益 (+) 選択 (-) </div>
	(公益性) <input type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input checked="" type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響
妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(影響内容、程度等) 壱岐市の定住移住促進の情報を網羅できる資料は、はじめて壱岐を目にする人にとって、移住までのプロセスや島を感じることでできる資料として有益である。また、移住相談などのツールとして、活用できる素材である。 移住モニターツアーは、移住検討者が、仕事や住まい、子育ての情報など一度に知ることができ、さらに先輩移住者へ直接質問ができる場づくりもあるため、有益な機会である。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果（活動）指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標を下回った		移住希望者（検討者）への情報の発信手段として媒体の作成、ツアーの催行は効率的かつ有効であった。	
	(2) 成果（活動）指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
	実施予定 期 日	移住体験モニターツアーは、初めての取り組みであったため、移住希望者が知りたい、体験したい項目などを見直し、1泊2日の行程を2泊3日で催行するなど、より移住への確実なステップとなるように工夫ができる。		
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない		吉岐市の総合戦略における定住促進プロジェクトに基づく事業であり、他に類似の事業は無い。		
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		移住モニターツアーに関しては旅行業免許を有している一般社団法人 吉岐市観光連盟に委託している。	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		移住モニターツアーについては、日程の延長などで、受益者負担の見直しが可能。		

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期			平成 29 年 10 月		
具体的内容	移住ガイドブック作成については、大幅な見直しが必要な場合は全面改定が必要となるが、基本的なデータ修正による更正は直営で可能であるため事業完了となる。 ただし、移住体験モニターツアーは、申込者数も多く、催行日程の見直しや関東、関西からの移動日程の見直しの要望があり、これらを分析して実施を行いたい。				